

## アンケートの集計

エクセルには、単純に集計する関数(Sum, Count など)だけでなく、「条件をみたすものを集計する関数」(Sumif, Countif など)があります。さらにエクセル 2007 からは、「複数の条件をみたすものを集計する関数」(Sumifs, Countifs など)が加わりました。この Countifs を使って、アンケートの集計をしてみましょう。

※わからないときは、添付の完成ファイル「インターネット利用状況アンケート.xlsx」を参照してください。

### 1. アンケートの作成

「アンケート」シートを作り、↓のようなアンケートを作成してください。

## インターネット利用状況アンケート

Q1. あなたの性別は？

- ① 男                      ② 女

Q2. あなたの年齢は？

- ① 20歳未満      ② 20代                      ③ 30代                      ④ 40代                      ⑤ 50歳以上

Q3. インターネットを、もっとも利用している環境は？

- ① デスクトップPC    ② ノートPC                      ③ 携帯電話                      ④ その他                      ⑤ 利用しない

Q4. 1日の平均利用時間は？

- ① 30分未満      ② 30分～1時間    ③ 1時間～2時間    ④ 2時間以上      ⑤ 利用しない

Q5. 自分のブログをっていますか？

- ① 持っている      ② 持っていない

Q6. ふだん読んでいるブログの数は？

- ① 1～3個                      ② 4～6個                      ③ 7～10個                      ④ 10個以上                      ⑤ 読まない

Q7. ツイッターを利用していますか？

- ① はい                      ② いいえ

## 2. アンケートの集計

(1) 「集計」シートを作り、下図のように表を作成してください。No は 100 まで用意してください。



1～100 までの数値は、1 つ 1 つ入力せずに、オートフィルを使いましょう。

(2) 下図のように、10 件の回答結果を入力してみましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	No	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7
2	1	2	5	3	4	2	2	1
3	2	1	5	4	5	1	3	2
4	3	1	2	2	2	1	1	2
5	4	1	1	3	3	2	5	1
6	5	1	5	1	1	1	2	2
7	6	2	5	2	3	2	2	2
8	7	1	1	4	2	2	3	2
9	8	2	3	5	4	2	4	2
10	9	2	3	5	5	1	3	1
11	10	1	2	3	2	2	1	2

### ※大量のデータを入力するコツ

B2 セルから横にデータを入力していくときは、**Tab** キーを使って移動します。H 列を入力し終わったら、**Enter** を押してください。そうすると、B3 セルに自動的に移動してくれます。入力を間違えて戻るときは、**Shift+Tab** で戻ります。←キーを押して戻ると、H 列で **Enter** を押したときに、次の行の B 列に移動してくれなくなります。

(3) No.11～No.100 のデータは、本来は同様に入力していきます。しかしここでは、時間をもたないないので、添付の完成ファイルの「集計」シートをコピーしてしまってください。

## 3. データの分析

(1)「分析」シートを作り、下図のような表を作ってください。

	A	B	C	D	E	F
1	1. 回答者の男女数					
2	性別	数				
3	男					
4	女					
5						
6	2. 男女別年齢層					
7	年代	20歳未満	20代	30代	40代	50歳以上
8	男					
9	女					
10	合計					
11						
12	3. 年代別インターネット利用環境					
13	利用環境	デスクトップ	ノート	携帯	その他	利用しない
14	20歳未満					
15	20代					
16	30代					
17	40代					
18	50歳以上					
19	合計					
20						
21	4. 男女別インターネット利用時間					
22	利用時間	30分未満	30分～1時間	1～2時間	2時間以上	利用しない
23	男					
24	女					
25	合計					
26						
27	5. インターネット利用時間ごとの、ブログ所持率					
28	利用時間	30分未満	30分～1時間	1～2時間	2時間以上	利用しない
29	持っている					
30	持っていない					
31	所持率					
32						
33	6. インターネット利用時間ごとの、ツイッター利用率					
34	利用時間	30分未満	30分～1時間	1～2時間	2時間以上	利用しない
35	利用する					
36	利用しない					
37	利用率					
38						

## Excel050

(2) 関数を使って、(1) の表を完成させてください。

「1. 回答者の男女数」は、Countif 関数を使います。

「2.」～「6.」は、Countifs 関数を使います。

発展問題：「4.」以降は、関数をコピーしたあとで、検索条件をいちいち書きかえずに済むように、Row 関数や Column 関数を使っています。

[例] B23 セル（男性で、インターネット利用時間が 30 分未満の数）の場合、

=Countifs(集計!\$B:\$B, ROW()-22, 集計!\$E:\$E, Column()-1)

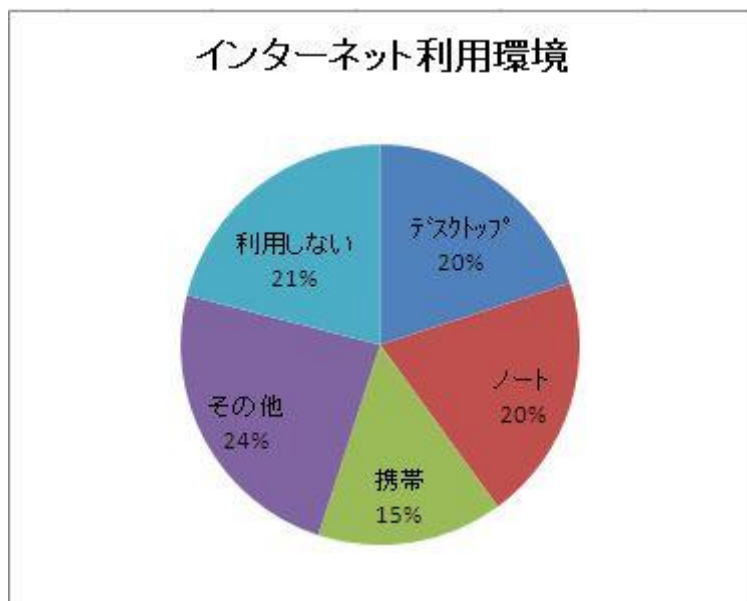
1 つめの条件。Q1 の結果を調べます。

2 つめの条件。Q4 の結果を調べます。

1 つめの条件が「この関数が入力されているセルの、行数-22」（つまり 1=男性）

2 つめの条件が「この関数が入力されているセルの、列数-1」（つまり 1=30 分未満）

(3) 下図のような円グラフを、作ってください。



「分析」シートの、B13~F13 と B19~F19 を選択して、「挿入」タブ→円グラフを実行します。  
円グラフができたら、グラフを選択して、「レイアウト」タブ→「データラベル」→「その他のデータラベルオプション」で、ラベル表示の内容を調整します。

「インターネット利用時間」についても、同様のグラフを作ってみましょう。

